

2024 年度図書館鉄道資料調査委員会活動記録

2025. 4. 23 藤田吾郎

(1) 寄贈品の整理と書誌登録

書誌登録した資料は表 1 のとおり 6000 件を超えた。整理未完了で残っているものは現物の保存は難しいため、著作権上問題とならない範囲で引き続き電子化を行うとともに、国会図書館未所蔵品については寄贈を進めている。

(2) 寄贈品の活用

書籍の学外への貸出が増えているが、2024 年度は表 2 の 3 件にとどまった。2025 年度は下記があるため、増加することが期待できる。

(3) 多度津工場資料の整理

JR 四国多度津工場の建て替えにあたり、旧国鉄時代の資料約 2000 点の整理を行った。これらは暫定的な貸与期間を経て、2024 年 8 月に正式に譲渡となった。

① 機関履歴簿など (646 点)

1950～1980 年代。機関(エンジン)の修理履歴や異動を記載したもの。加除式ファイル形式。主要部分の電子化を進めている。

② 詳細図面 (345 点)

1950～1980 年代。ほぼ一品ものである。主要部分の電子化を進めている。

③ 車両説明書 (写真 1・2)

1950～1980 年代の国鉄車両の取り扱い説明書(基本的には A4 版)、鉄道コレクションの中でも目玉になると考えられ、予算を確保して書誌登録を優先して、約 200 点の書誌登録がほぼ完了した。説明書は車両が新製された際に作成され、国鉄の関係部署に配布された。多度津工場という場所であることから、ディーゼル機関車やディーゼルカーの分が多いほか、蒸気機関車、貨車の分などもある。そのほか、台車、車軸、制御装置といった車種を問わない共通図面もある。これらは鉄道博物館、京都鉄道博物館、鉄道総合技術研究所などにも所蔵されているがリストが非公開であり、実態が不明である。その中で、図書館蔵書検索システムをとおして学外にも所蔵を周知できることは、当図書館の特徴といえる。

④ 専門技術書など (422 点)

整理を進めている。

(4) 委員会の開催

2023～2024 年度の委員会は、これまでどおりの委員構成としている。2024 年度分については、上記の報告が主であることから、委員会は開催せず、書面で委員に報告することとした。2025 年度も引き続き委員会を構成する予定である。

表 1 2024 年度鉄道資料書誌登録の内訳

請求記号別	
0類	6
1類	1
2類	218
3類	12
4類	3
5類	2,008
6類	2,396
7類	32
8類	0
9類	59
雑誌	1,805
計	6,540

表 2 2024 年度鉄道資料相互貸借一覧表

依頼番号	依頼館	書誌
1 Y24043	明治大学	草軽電気鉄道 / 黒岩保美編集 ; -- エリエイ/プレス・
2 Y24202	名古屋大学	空気ブレーキ装置図面集及び部品番号系統表 / 日本国 御装置, 電磁給排弁, 除湿装置. -- 日本国有鉄道車両設
3 Y24203	名古屋大学	空気ブレーキ装置図面集及び部品番号系統表 / 日本国 切換弁, 逆止メ弁, 締切弁, 測重弁, 吐出シ弁, 急ブレーキ



写真 1 配架された車両説明書



写真 2 車両説明書の背表紙

(以上)